

特定非営利活動法人 藍住町手をつなぐ育成会
放課後等デイサービス評価票（令和4年度）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	活動スペースが十分あり、その活動スペースに合った利用定員を定めているか	6	3	1	・活動スペースが広がったこともあり。密になることはなく、一定のスペースを開けて活動することができている。
	②	利用人数に対し、職員の配置数は適切であるか	8	1	1	・非常勤職員や学生アルバイトなどで、利用人数が多い行事などは対応している
	③	事業所のバリアフリー化や、障がい特性及び発達状況に応じた支援ツールなどの、子どもが心地よく過ごせるような配慮がなされているか	5	5		・男女兼用のトイレであるため、分けることが難しく、配慮をしていく必要がある。 ・車椅子でも対応できるトイレは設置している。
業務改善	④	業務の改善を進めるため、目標を設定し、またその振り返りに職員が努めているか	7	3		・個別支援会議などで情報共有を行い、改善に努めている。
	⑤	利用者の家族等に向けたアンケート調査を実施し、その意向等を把握した上で、業務改善につなげているか	8	2		・アンケート調査を行い、家族の意向を把握し改善に努めている。
	⑥	この自己評価結果を、事業所のホームページ等で公開しているか	6	4		
	⑦	第三者による外部評価を行い、業務改善につなげているか	4	4	2	・現在、外部評価を行ったことがない。
	⑧	事業所での研修会や自治体などが実施する研修へ参加し、また自らも児童発達や障がいに対する知識や理解を深め、技術習得に努めているか	8	2		・積極的にウェブ研修などに参加して、知識や理解を深めている。
適切な 支援の 提供	⑨	子どもと家族等のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	1		・新型コロナウイルスの影響で書面でのモニタリングを行っていたが、面談の希望が多く、面談での対応を行っている。
	⑩	子どもの発達状況、心理的課題、養育環境、子どもの興味関心ごと、将来展望等について、必要な情報を収集し分析を行っているか	7	3		
	⑪	活動内容をチームで話し合い、共有しているか	8	2		・個別支援会議や毎日の打ち合わせなどで、話し合いを行い共有している。
	⑫	発達段階や状況に応じて、支援の内容や方法を工夫して行っているか	9	1		・個別セッションなどをするのが難しく、支援内容等を工夫していく必要がある
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、個別に課題を設定し、細やかな支援をしているか	6	4		・個別に課題を設け、対応を行っている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別の対応をしているか	9	1		・当日の状況を見て、個別に対応をしている。
	⑮	支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	1		・朝礼後に前日や当日の利用者の状況を伝え合い、役割分担等を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	6	4		・何か変わった事については、話し合い程ではないが、共有している。 ・特別なことがあった際には、終業後に情報共有を図っている。 ・支援後に打ち合わせ等は行っていないが、職員間で情報共有等を行い対応している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	1		・毎日、会議を開催して情報共有をし、改善につなげている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しをしているか	10			・半月に1度モニタリングを行っている。
連携	⑲	基本的な生活習慣の習得、創作活動等を通じての自己表現、地域交流による社会性の向上、活動選択し自己決定を促す等の支援を行っているか	7	3		・新型コロナウイルスの影響で地域交流などのイベントに参加することができなかったため、来年は参加したいと予定している。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した専門的な者が参加しているか	4	6		・コロナ感染予防対策で最近では参加できていない。

関係機関や家族等との連携	⑳	学校との連携（年間計画・行事予定の交換、下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	1		・現在、対象児童が在籍していない。 ・学校に訪問することは難しかったが、担当教員に連絡調整を行い、連携を図っている。
	㉑	医療ケアが必要な子どもに対し、その子どもの主治医等との連絡体制を整えているか	2	3	5	・医療ケアが必要な子どもがいない。 ・身体的な状況は家族と情報共有を行っている。
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	6		・新型コロナウイルスの影響で訪問等をするのは難しかったが、連絡調整を行うなどして共有している。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報提供をしているか	7	2	1	・相談支援専門員と情報共有を行っており、移行に向けて支援内容などの引き継ぎ等を行っている。
	㉔	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	5	1	・ABAの研修をおこなっている。 ・対面での研修やウェブ研修を積極的に受けている。
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会を設けているか	2	3	5	・新型コロナウイルス感染防止のため、おこなっていない。 ・以前は行っていたが、新型コロナウイルスの影響もあり、現在は行うことができていない。
	㉖	関係機関・団体との連携を円滑なものにするための（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	4	3	・新型コロナウイルス感染防止のため、おこなっていない。
	㉗	日頃から子どもの状況を伝え合い、共通理解できているか	9	1		・連絡帳などを活用して、共通理解を図っている。
	㉘	利用者の家族等に対して、ペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4	4	・家族からの要望もあり、少人数で情報交換を行うなどの機会を設けている。
家族等への説明責任等	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等についていけない説明を行っているか	8	2		・説明しているつもりではあるが、負担等については、より詳しく説明する必要がある。 ・利用者負担等については、モニタリングなど対面で説明を行っている。
	㉚	利用者の家族等からの悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	2		・その都度、相談支援を行い、職員間で情報共有を図り助言等を行っている。
	㉛	それぞれの家族が交流できる機会や行事等の開催を行っているか	2	4	4	・コロナの感染予防対策で最近開催できていないが、徐々に再開していきたい。
	㉜	子どもや家族等からの苦情について、対応する体制があるとともに、苦情があった場合迅速かつ適切に対応しているか	9	1		・苦情、要望があれば職員間で情報共有を図り迅速に対応を行っている。
	㉝	子どもや家族に対し、定期的に活動概要や行事予定表の配布、必要な情報を発信しているか	9	1		・ブログやオレンジノートなどを活用して情報を発信している。
	㉞	事業所体制として、子どもや家族の個人情報保護に、十分な注意があるか	8	2		・十分ではない。
	㉟	子どもと家族の相互コミュニケーションを図れる機会の配慮をしているか	3	6	1	・新型コロナウイルスの影響で中止となっていたが、来年度は感染予防対策をしながら行う予定である。
非常時等の対応	㊱	事業所の行事に地域住民を招待するなどの、地域に開かれた事業運営を図っているか	1	6	3	・新型コロナウイルス感染防止の関係で中止しているが、清掃作業などは参加している。 ・以前はお祭りやお餅つきなどに招待をしていたが、地域住民を招待することができなかった。
	㊲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しているか	7	3		・感染予防対策などをマニュアル化しており、職員等と共通理解を図っている。
	㊳	非常災害の発生に備え、避難経路の確認、避難訓練等を行っているか	9	1		・自主防災訓練を行っており、避難経路の確認なども定期的に行っている。
	㊴	虐待を防止するために、職員の研修機会を保持する等、適切な対応を行っているか	8	2		・非常勤職員などすべての職員が研修に参加することができていなかったため、以後はすべての職員に研修を受けてもらうようにしている。
	㊵	子どもや家族等に了解を得た上で、どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	4	1	・現在、対象児童がいない。
	㊶	食物アレルギーのある子どもに対して、医師の指示書に基づく対応を行っているか	4	6		・家族からの申し出によっておこなっている。 ・アセスメントの際に家族から情報をもらうなど、職員間で情報共有を行っている。
	㊷	事故やケガを防止するために、環境の安全性について配慮し、危険を排除する措置をとっているか	6	4		・不十分である。 ・ヒヤリハット報告書等で情報共有、改善に取り組んでいる。